



SIRA NEWS

仙台国際センターだより

12

December



「交流委員自主企画・DAYキャンプ」
青空の下、自然に囲まれて国際交流！

公益財団法人 仙台国際交流協会

Sendai International Relations Association (SIRA/さいら)

【管理課】

〒980-0856 仙台市青葉区青葉山 仙台国際センター内
TEL 022-265-2211 FAX 022-265-2485 info@sira.or.jp

【総務企画課】

〒980-0804 仙台市青葉区大町2丁目2-10仙台青葉ウイングビルA棟11階
TEL 022-265-2480 FAX 022-261-0611

URL www.sira.or.jp

*SIRAは、仙台国際センターの管理・運営を行っています。



Information from SIRA

組織統合のお知らせ

この度、(公財)仙台国際交流協会と(公財)仙台観光コンベンション協会は、両財団の持つネットワークやノウハウを活かし、仙台の国際化や地域経済の活性化の進展等により一層取り組んでいくため、組織を統合することと致しました。

統合の予定日は平成27年4月1日です。現在、統合に向けた事務手続きを進めております。統合後も、これまでの当財団の事業は規模を縮小することなく取り組んでまいります。今後とも、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

仙台国際センター会議室等貸出休止のお知らせ

設備更新のため、平成26年12月14日(日)～平成27年2月28日(土)の期間、会議室の貸出を休止します。なお、交流コーナーはこの期間も通常どおりオープンします。

世界の料理

トルコ



★チョパン・サラタス

「羊飼いのサラダ」という意味。トマト・キュウリ・ピーマン・玉ねぎを賽の目状に、パセリをみじん切りし、レモン汁・オリーブオイル・塩で和える。

★スィガラ・ポレーイ

白チーズ(カッテージチーズで代用可)とパセリをそれぞれ細かく刻んだものをユフカという日本の春巻きの皮に似たもので巻き薄いきつね色になるまで低温で揚げる。



****12月・1月の仙台国際センター休館日****

12月22日(月)、28日(日)～1月4日(日)、26日(月)

***1月25日(日)は、交流コーナー図書室の閉室日です。**

EVENT INFORMATION



仙台市内・近郊で今月行われる国際イベントのご紹介です。

6
(土)

現地報告会「シリアからの叫び、分裂するイラク」

発生のところからシリア紛争取材している国際ジャーナリストの後藤健二さんが最前線の“今”を伝えます。

日時：12月6日(土) 13:30-15:00
場所：みやぎ生協文化会館ウィズ2F会議室
(仙台市泉区八乙女4-2-2)

参加費：無料
対象：どなたでも
主催/問合せ：宮城県ユニセフ協会
TEL: 022-218-5358/080-5849-6072

7
(日)

「スラム砦の伝説」上映会

中世グルジア、一組の恋人同士の数奇な運命を描く絢爛たる民族絵巻! 監督パラジャーノフ。資料・解説有。

日時：12月7日(日) 17:00-19:00
場所：仙台国際センター交流コーナー 研修室
参加費：500円(資料代他/日会会員無料)

対象：どなたでも
主催：日本ユーラシア協会宮城県連合会、シネマカフェ「右岸の羊座」
問合せ：日本ユーラシア協会宮城県連合会
TEL: 022-263-4360/Email: cheb@live.jp

10
(水)

ノルウェー・ナイト

男女平等先進国ノルウェーの社会や文化をさまざまな角度から紹介します。

日時：12月10日(水) 18:30-21:00
第1部トークサロン「ノルウェーの悲劇と希望～テロ事件を乗り越えて～」
第2部交流会「知る・味わう・楽しむ!」

場所：エル・ソーラ仙台(アエル28階)
参加費：一般2,000円、賛助会員無料 ※要事前申込
(トークサロンのみ(500円)の参加もできます)

対象：どなたでも(定員60名)
主催/問合せ：(公財) せんだい男女共同参画財団
(総務企画課)

TEL: 022-212-1627
FAX: 022-212-1628
URL: <http://www.sendai-l.jp>



13
(土)

DAMAYAN CHRISTMAS PARTY

仙台で活動するフィリピン人グループDAMAYAN主催のクリスマスパーティーです。クリスマスの楽しい雰囲気を一緒に感じましょう!

日時：12月13日(土) 12:00-16:30
場所：仙台国際センター交流コーナー
参加費：無料(1人1品持ち寄り)
対象：どなたでも
主催/問合せ：DAMAYAN(担当：佐藤)
TEL: 080-3191-7778
Email: chatec71@yahoo.com *



20
(土)

ヨールカまつり(《望》年会)

ロシア語学習者、在仙ロシア語圏の方達が集い、一年を振り返り、来る年の夢を語り合います。

日時：12月20日(土) 16:30-19:00
場所：仙台国際センター交流コーナー 研修室
参加費：2,000円(ロシア語圏出身の皆様は無料!)
対象：どなたでも
主催/問合せ：日本ユーラシア協会宮城県連合会
TEL: 022-263-4360
Email: cheb@live.jp



21
(日)

留学生交流会

外国人留学生の方!日本人留学生の方!日本のお正月を体験して新しい友達をつくりませんか?是非ご参加ください!

日時：12月21日(日) 13:00-17:00頃
場所：仙台国際センター交流コーナー
参加費：無料
対象：学生向けではありますが、どなたでも参加可能です!

主催：公益社団法人仙台ユネスコ協会
申込期間：12月7日(日) 締切
申込方法：氏名・大学名・Emailアドレスを
u.sendai.gakuseibu@gmail.com
までお送り下さい

今月のピックアップ

慶長遣欧使節スペイン訪問 400周年記念仙台市民訪問団

「慶長遣欧使節スペイン訪問400周年記念仙台市民訪問団」が10月にスペインを訪問しました。この市民訪問団は、伊達政宗の命を受け400年前にスペインに到着した支倉常長ら慶長遣欧使節の足跡を辿る旅として、仙台市と仙台国際交流協会が企画したものです。22名の市民が市民訪問団としてスペインに渡り、10月7日から10月14日までの期間、コリア・デル・リオ市、マドリッド市、セビリア市、コルドバ市などを訪問しました。



訪問した町ではいずれも印象的な出会いや発見がありましたが、ここではコリア・デル・リオ市についてご紹介します。コリア・デル・リオ市

は400年前、慶長遣欧使節が滞在したことで知られています。また、この町にはハボン（日本）という姓をもつ、遣欧使節の子孫と考えられている多くの人たちが暮らしています。今回、10月8日に市民訪問団が訪問した際も「ハボンさん」たちをはじめ、市民のあつい歓迎を受けました。市庁舎ではモデスト・ゴンザレス・マルケス市長から「みなさんの第2の故郷にようこそ！」との歓迎とともに、東日本大震災に対するお見舞いの言葉をいただきました。その後、支倉常長像が立つカルロス・デ・メサ公園で記念の植樹を行いました。また、夕方からは地元サッカーチームによる東日本大震災のチャリティーマッチを観戦したほか、夕食会で交流を深めました。



翌日からは市民訪問団はセビリア市、マドリッド市等を訪れ、各所で400年前の慶長遣欧使節の姿に思いを馳せ、これからも交流の歴史が受け継がれていくことを願いました。



事業報告

「DAYキャンプ」を実施しました

10月11日（土）に、せんだい留学生交流委員の自主企画として、東北大学植物園でDAYキャンプを開催しました。参加者は、親子連れや大学生、またはるばる東京から来てくれたカンボジア出身の参加者などもいました。

園内では、3つのチームに分かれてハイキングコースを歩きながらネパールやインドネシアの歌を歌ったり、お互いの国の話などをしたりしながら目標の芝生広場へ集合しました。お昼



は、ポットラックスタイルでお互いのお弁当を交換したり、南米のダンス体験などをしたりしました。初めは子ども達も恥ずかしそうでしたが、慣れてきたらお父さんお母さんと楽しく踊っていたのが印象的でした。

参加者のみなさんからは、「お昼には、お弁当のおかずを交換して他の国の食べ物も食べることができて良かった」「森の植物や景色を見ながら国際交流出来たことが楽しい」などの声がありました。何より、お天気に恵まれた野外での良い国際交流イベントとなりました。

市民のCHIKARA



地域でがんばる団体と市民をつなぐ“団体活動紹介コーナー”です。今回ご紹介する団体は、「DAMAYAN」です。代表の小宮山嘉子さんにお話を伺いました。



DAMAYAN

Q：いつ、どのような目的で設立された団体ですか？

A：1991年12月設立。当時結婚又はエンターテイナーとして来日していたフィリピン人が集まる場を提供する為に仙台国際センターを拠点に会を開催し、月一度の集まりをスタートしました。

Q：団体名の由来はなんですか？

A：DAMAYAN（ダマヤン）とはフィリピンの言葉で「お互いに助け合いましょう」という意味。仙台やその近郊にバラバラに居住していた同胞が互いに知り合い、助け合うことが必要であったことからこの名がつけられました。

Q：具体的な活動内容を教えてください

A：会員親睦とフィリピン共和国とのつながりを確認するための集まりを開催しています。独立記念日祝会、クリスマス会、フィリピン人への相談室、フィリピン全国歌コンテスト仙台予選会開催、SIRAイベントに参加…などです。

Q：今後の活動について

A：上記の活動の継続と新しい活動に挑戦。

Q：読者の方々へメッセージをお願いします！

A：日本の方々との交流も増えています。フィリピンをより深く知っていただくために更なる交流を受け入れたいと思います。皆さまのご参加をお待ちしています。



WE



SENDAI

このコーナーでは、仙台で国際活動をする市民が活動紹介や仙台の魅力を伝えます。

今回は、カナダ出身の交流コーナー利用者・ナタリーさん！市内の小中学校で英語を教えているALTです。



みなさん、こんにちは！ナタリーです。私はALTとして仙台市内の小中学校で英語を教えるために、カナダのバンクーバーから最近引っ越してきました。

日本に来るのは今回が初めてで、カナダの外で暮らすのも初めてです。今はまだあまり日本語を話すことができないので、新しい生活に慣れるのは少し大変でしたが、幸い仙台には外国人のための生活支援活動を行っている交流コーナーのような場所があります。おかげで、今ではすっかり仙台での新生活を満喫しています。

8月に仙台に着いた時、どこへ行っても毎日お祭りやイベントが開催されていました。自分がこれから住む街を知るにはちょうどいい機会でしたし、イベントに参加する度に新しい友達ができました。その後も、ジャズフェスティバルや、メディアテークでの展覧会、フットサルをしたり…いつも何かしらすることがあります。時には友達と一晩中カラオケで歌うこともあります！

このように、仙台は活気にあふれる都市ですが、同時にリラックスして過ごせるという落ち着いた側面も持ち合わせています。街中に沢山の公園があり、のんびり過ごしている人々の姿が多く見られます。多様性に富み、バランスのとれた住みやすい街だと感じています。

冬が近づき、本格的に寒くなってきましたが、そんな時には暖かいカフェに行きましょう。仙台には小さくて素敵なカフェが沢山隠れています。おいしいご飯やケーキ、コーヒーを楽しみながら友達とおしゃべりしたり、日本語を勉強しているとあっという間に時間が過ぎます。仙台に住むことは、間違いなく私にとって最高の選択でした！

